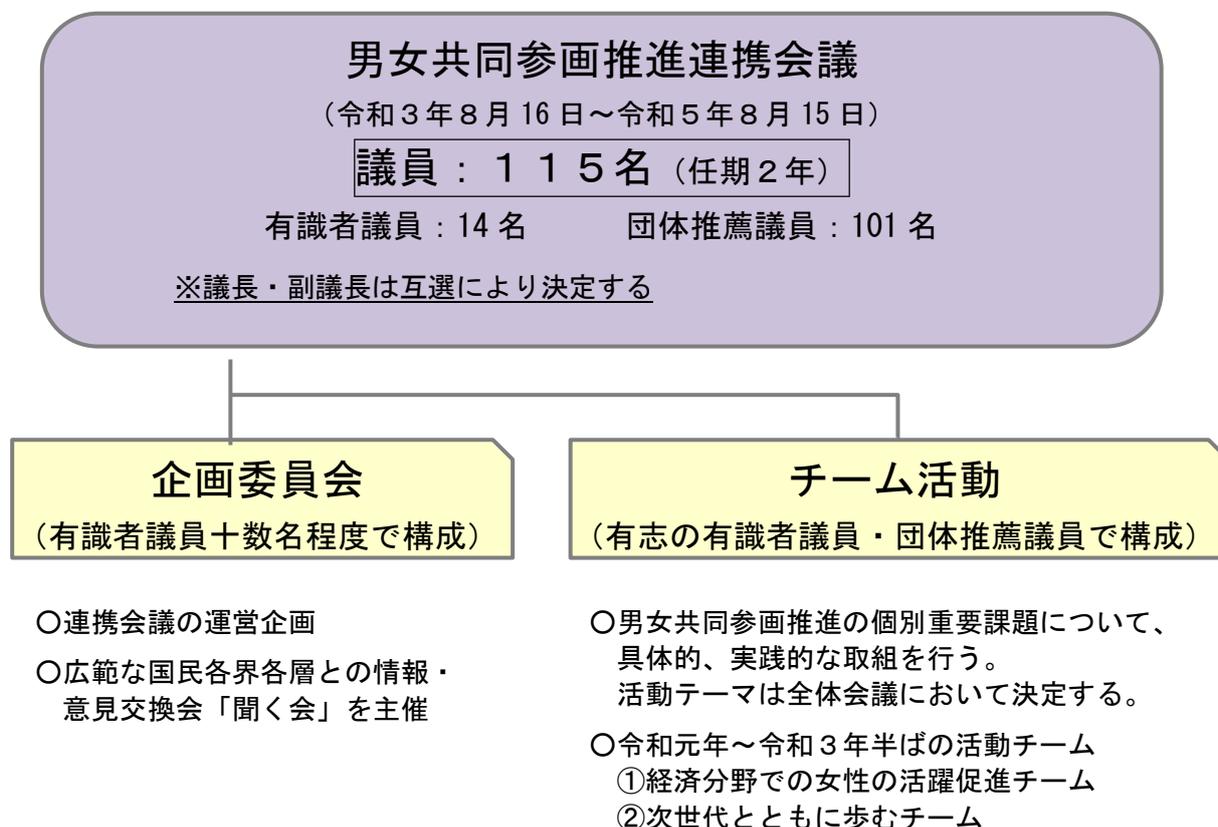


男女共同参画推進連携会議（連携会議）について

内閣府男女共同参画局

1. 男女共同参画推進連携会議（連携会議）とは

- 連携会議は、男女共同参画について各界各層の代表者が情報・意見交換をすることにより、各団体の自主的な取組を加速することを目的とし、官房長官決定により平成8年より開催している。
- 具体的には、政府の取組の周知、メンバー間による意見交換など主体的な活動を行っている。
- 参加団体は、男女共同参画に関する各界の活動や意見集約に大きな役割を担っているため、普段感じている課題に対する積極的な取組を行うことで、男女共同参画社会の推進に繋がることが期待されている。
- 構成
 - ・ 有識者議員（令和3年～令和5年は14名）
 - ・ 地方6団体経済界、労働界、教育界、メディア等の団体（101団体）の代表
 （団体例）経済界：経団連、経済同友会、日本商工会議所
 労働界：日本労働組合総連合会
 教育界：校長会、教育委員会連合会
 メディア：日本放送協会、日本新聞協会



2. 有識者議員の活動と参加について

- ★ 有識者議員は、企画委員を兼務する。
- ★ 連携会議の活動目標・方針、活動内容を企画運営・提案する。
具体的には次の（１）～（４）の取組を行う。

（１）全体会議への参加 年１回程度開催（11月頃）

- ・ 全議員が参加。男女共同参画に関する最近の動きの説明、今年度の活動方針の決定、テーマ別の意見交換等を行う。

（２）企画委員会への参加 年１～３回程度開催

- ・ 企画委員（有識者議員）が参加、不定期に開催。
- ・ 連携会議の活動テーマ・方針の検討等を行う。

（３）チーム活動の企画・運営 会合は年２～４回程度開催

- ・ 個別具体的な課題解決のため、連携会議内に希望した議員が加入するチームを設置し、課題ごとの取組を行う。
- ・ チームは２～３つ設置。活動テーマは企画委員会で検討し、全体会議に諮る。
- ・ 必要に応じて会合を開き、連携会議外の関係者・団体、関連省庁等を積極的に招きながら、具体的な活動につながる意見交換・意識共有を行う。

<活動成果の例：令和元年～３年半ば>

- ・ 経済分野における女性の活躍推進チーム
構成団体が、傘下の企業・組織における現状の把握状況、取組みの推進状況やその成果を可視化するためのアンケートを実施。またアンケート結果を受け、職場で利用できるジェンダーギャップチェックシートを作成。
- ・ 次世代とともに歩むチーム
SDGsにおけるジェンダー平等の分野横断的価値やゴール５についての中学生向けの副教材の作成。

職場のジェンダーギャップチェックシート
～試作版～
あなたの会社にもまだある？

<経営者向け>

チェック項目	あなたの企業	あなたの印象
下記の項目で、あなたの経営する企業・団体は？	そう思う	そう思わない
Q1. 企業・団体の代表は男性が担っている		
Q2. 意思決定機関（役員会・理事会等）の構成員は男性が担っている		
Q3. 営業・外回り・渉外関連部署等は主に男性が担っている		
Q4. 経理・総務・人事など組織内の総務部門は主に女性が担っている		
Q5. コピー・お茶出しなどの雑務は主に女性が担っている		
Q6. 長時間労働者、夜勤への対応・業務は主に男性が担っている		
Q7. 正規社員は主に男性、非正規社員は主に女性が担っている		
Q8. 力仕事は主に男性が担っている		
Q9. ケア・サポート仕事は主に女性が担っている		
Q10. 研修や能力開発の機会には、主に男性に与えられている		
Q11. 育児など子育てで専任制の活用、子育てに関する配慮を受けているのは主に女性である		
Q12. 夜の会合が頻繁にある		
Q13. 夜の遅残業が頻繁にある		
Q14. 在宅勤務・テレワーク・オンライン会議が定着していない		
Q15. 上司の言うのが、男女共同参画意識は低い		
Q16. 年長の高い人の方が、男女共同参画意識は低い		
Q17. (地方に本社・支店がある場合は、都心部よりも) 地方部のほうが、男女共同参画意識は低い		

「そう思う」にチェックが付きにくい項目

項目	対策
01 - 02	【性別平等の感覚】が起きていない可能性があります
03 - 09	【性別平等の意識】が低い可能性があります
010 - 011	【個人の働きやすさ】が低い可能性があります
012 - 014	【経済的な働きやすさ】が低い可能性があります
015	【組織での働きやすさ】が低い可能性があります
016	【性別平等】が低い可能性があります
017	【組織の働きやすさ】が低い可能性があります

いかがでしたか？あなた以外の職場メンバーにもチェックリストを薦め、職場の課題を共有して改善行動につなげましょう！

みんなで目指す！
SDGs × ジェンダー平等

SDGsってなんだろう？

SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)とは、世界で広がる貧困・格差・地球環境の危機を克服し「持続可能な社会・経済・環境」を目指す、世界共通の目標です。

2015年に国連で開かれた「持続可能な開発サミット」で日本も賛同し、国連加盟国193カ国の首脳が全会一致で決定となりました。2030年という達成期限を設け、17のゴールと169のターゲットにすべての国が取り組むことを約束しています。

(4)「聞く会」の企画・実施 年1～3回開催

- ・ 企画委員会が主催。時宜に応じたテーマを設定し、一般の人を対象にオープンシンポジウムとして、政府の方針や取組についての情報発信や、一般との意見交換を行う。
- ・ テーマに応じた有識者や団体等、関係省庁を積極的に招き、効果的な情報発信及び意見交換の場とする。